

## 平成27年度 授業シラバスの詳細内容

|               |  |     |             |         |
|---------------|--|-----|-------------|---------|
| 科目名(英)        | ロボットプロジェクト入門1 (Introduction to Robot Project 1)            |     | 授業コード       | J180101 |
| 担当教員名         | 川崎 敏之、河邊 博康、福島 学、武村 泰範、岡崎 覚万、稲川 直裕                         |     | 科目ナンバリングコード | J11801  |
| 配当学年          | 1  | 開講期 | 前期          |         |
| 必修・選択区分       | 選択   | 単位数 | 2           |         |
| 履修上の注意または履修条件 | 出席を毎回取ります。演習形式の授業の為、遅刻や欠席をした場合、授業についていけない事がありますので注意してください。 |     |             |         |
| 受講心得          | 遅刻、欠席をしないこと。   |     |             |         |
| 教科書           | なし   |     |             |         |
| 参考文献及び指定図書    | 授業の内容に関する資料は、各演習毎に配布しますので参照してください。                         |     |             |         |
| 関連科目          | ロボットプロジェクト入門2  |     |             |         |

|       |  |
|-------|--|
| 授業の目的 | 本授業では、ロボティクスを重点に置き、ものづくりの基礎を学ぶ事を目的としています。そのため、本授業において、演習形式でロボットを通じたものづくり教育を目指します。  |
| 授業の概要 | ロボットプロジェクト入門1では、2つのテーマをメインテーマとして据え、それに対するハードウェアの設計やソフトウェアの構造を理解する為の演習を行います。ハードウェアの設計に関しては、LEGO MINDSTORMを用いたロボットの機構学や設計について学びます。ソフトウェアの設計に関しては、ビジュアルプログラミングを用いたアルゴリズムの構築をするための感覚を身につける演習を行います。 |

| ○授業計画 |             |
|-------|-------------|
| 学修内容  | 学修課題(予習・復習) |
| 第1週:  |             |
| 第2週:  |             |
| 第3週:  |             |
| 第4週:  |             |
| 第5週:  |             |
| 第6週:  |             |
| 第7週:  |             |
| 第8週:  |             |
| 第9週:  |             |
| 第10週: |             |

|            |                 |  |
|------------|-----------------|--|
| 第11週:      |                 |  |
| 第12週:      |                 |  |
| 第13週:      |                 |  |
| 第14週:      |                 |  |
| 第15週:      |                 |  |
| 第16週: 期末試験 |                 |  |
| 授業の運営方法    | (1) 授業の形式       |  |
|            | (2) 複数担当の場合の方式  |  |
|            | (3) アクティブ・ラーニング |  |
| 地域志向科目     |                 |  |
| 備考         |                 |  |

|                      |  |
|----------------------|--|
| ○単位を修得するために達成すべき到達目標 |  |
| 【関心・意欲・態度】           |  |
| 【知識・理解】              |  |
| 【技能・表現・コミュニケーション】    |  |
| 【思考・判断・創造】           |  |

| ○成績評価基準(合計100点)  |                     |                   | 合計欄              | 0点 |
|--|---------------------|-------------------|------------------|----|
| 到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点  | 期末試験・中間確認等<br>(テスト) | レポート・作品等<br>(提出物) | 発表・その他<br>(無形成果) |    |
| <b>【関心・意欲・態度】</b><br>※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。                         |                     |                   |                  |    |
| <b>【知識・理解】</b><br>※「専門能力(知識の獲得)」を含む。                             |                     |                   |                  |    |
| <b>【技能・表現・コミュニケーション】</b><br>※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。 |                     |                   |                  |    |
| <b>【思考・判断・創造】</b><br>※「考え抜く力」を含む。                                |                     |                   |                  |    |
| (「人間力」について)  |                     |                   |                  |    |

※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安

| 成績評価方法            | 評価の実施方法と達成水準の目安 |
|-------------------|-----------------|
| レポート・作品等<br>(提出物) |                 |
| 発表・その他<br>(無形成果)  |                 |